

建設業等における熱中症予防指導員・管理者研修カリキュラム

科目	範囲	時間
熱中症の症状	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熱中症の概要 ・ 職場における熱中症の特徴 ・ 体温の調節 ・ 体液の調節 ・ 熱中症が発生する仕組みと症状 	30分
熱中症の予防方法 (関係法令等、予防用品の 取扱い方法等含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・ WBGT値(意味、基準値に基づく評価) ・ 作業環境管理(WBGT値の低減、休憩場所の整備等) ・ 作業管理(作業時間の短縮、熱への順化、水分及び塩分の摂取、服装、作業中の巡視等) ・ 健康管理(健康診断結果に基づく対応、日常の健康管理、労働者の健康状態の確認、身体の状況の確認等) ・ 労働衛生教育(労働者に対する教育の重要性、教育内容及び教育方法) ・ 熱中症予防対策事例 	150分
緊急時の救急処置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急連絡網の作成及び周知 ・ 緊急時の救急措置 	15分
熱中症発生時の事例	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熱中症の事例 	15分
合計	3時間30分	210分



有) エス・エーサービスセンター 佐藤 孝夫